

# おがわ

議会だより  
チェック・アンド・バランス



## いまだ見えない 和紙体験学習センター

町民の声を町政に9人が一般質問 P.7

No. 76

2015.8.1

収穫祭（八和田保育園）



# いまだ見えない和紙体験学習センター



小川町和紙体験学習センター

問 今後の目的・めど、方向性は。  
答 やはり図面がないと話ができないので、基礎資料をつくってこれから展開を進めていきます。施設そのものを後継者育成の拠点として継承していくべきよいかと考えています。

問 具体的な動きが出てくると期待していたが、方向性が見えてこない。「設計をしてみて、結果だめでした」ということになるのではないか。「和紙センターをどうするのか」議会で何度も議論されてきた。「忙しい」を理由に何もしていないと言われても仕方がないのではないか。人を配置しないのか。

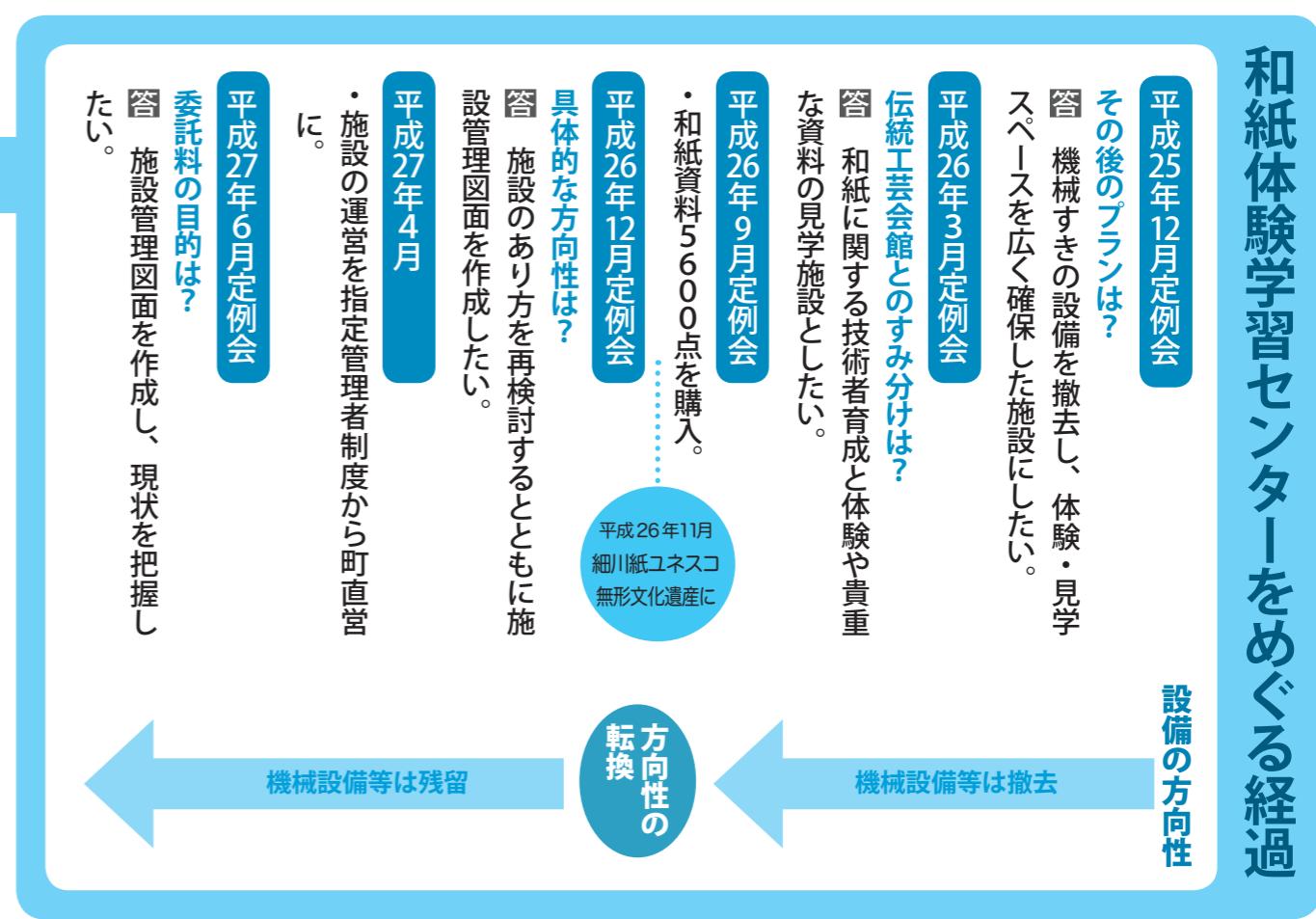
答 忙しくてもやるのが職員の範たるものです。「伝統工芸会館は見せるもの」「和紙学習センターは学習するもの」という考え方は揺るぎないものです。

問 現状ある建物を調査、図面を描くだけなら10分の1の費用で済む。職員でも対応できると考えるが、算出根拠は。

答 役場職員有資格者に積算してもらいました。建築確認で使用できる精度レベルを兼ね備えたものになると考えます。

問 最初は図面がないと話ができないから管理台帳図面の作成、最終的には確認申請が取れるまでという答弁。改築、改装等がありきの考え方なのか。どこまでやるのか、資料を提出し、もう少し明確に算定基準の根拠を示してもらいたい。

答 積算は町職員ではなく県の建築士会の方です。訂正します。担当者と詳細を再確認させていただきます。



今定例会では、国の税制改正に伴う小川町税条例の一部改正など専決処分の承認を求める議案や、平成27年度一般会計補正予算を含めて7件（うち、撤回1件含む）が提案。撤回を除く6件について全て可決・承認しました。

なお一般質問には9人の議員が登壇し、当面する諸問題について町の見解や対応をただし、政策提言を行ないました。

問 一般質問には9人の議員が登壇し、当面する諸問題について町の見解や対応をただし、政策提言を行ないました。

答 機械すきの設備を撤去し、体験・見学スペースを広く確保した施設にしたい。

答 和紙に関する技術者育成と体験や貴重な資料の見学施設としたい。

設備の方向性

問 一般質問には9人の議員が登壇し、当面する諸問題について町の見解や対応をただし、政策提言を行ないました。

答 機械すきの設備を撤去し、体験・見学スペースを広く確保した施設にしたい。

2

# エアコン設置

## 残る4校の工事に遅れ

エアコン設置  
今年度予定の小川  
小・大河小・西中・  
東中の工事は

助金は皆減されてしまったからです。  
補助金の詳細をしっかりと把握し、申請に係る資料等、細部にわたって確認を徹底します。

子どもたちの安全は担保されているか。

工事期間は9月から2月を予定しています。主に冬季休業中と土日に作業が行なわれます。道具や資材の管理を徹底し、子どもたちの安全を確保します。

財源に見込んだ国庫補助金が対象外に。理由と今後の対策は。

国の方針で、今年度は補助金の使途を耐震に対する事業に限られてしまいました。

空調設備に関する補

ませんが、公正な入札に努めます。また、より多くの地元企業が参入できるような形で対応します。

の増額分と考えてよいか。  
ご指摘のとおりです。一例ですが、大型バス・マイクロバスの使用料は約2倍になりました。

工事期間の詳細は。子どもたちの安全は担保されているか。

工事期間は9月から2月を予定しています。主に冬季休業中と土日に作業が行なわれます。道具や資材の管理を徹底し、子どもたちの安全を確保します。

財源に見込んだ国庫補助金が対象外に。理由と今後の対策は。

国の方針で、今年度は補助金の使途を耐震に対する事業に限られてしまいました。

空調設備に関する補

り、2月までには完了する見込みです。

委託、本工事に取りかかる見込みです。

問 工期・工事日程は。議決後、直ちに設計

の規定に基づいた事業で



八和田公民館  
太陽光パネルと蓄電池の設置

問 金利の低い民間金融機関から借り入れる考えは。

り入れの額や期間によって、金利に幅が出てきます。情報収集に努めて、財政負担が少なくなるよう取り組んでいきます。



問 防災拠点としての位置づけにおいて、最低限の機能・設備と理解していいか。

方は。第一に生徒の安全を考えます。次に、予算が少なくなるような流れで見直しも図ります。また、対象の学校とよく協議をして判断していきます。

問 今後の方向性・考え

答 本来は、CO2削減



問 工期・工事日程は。議決後、直ちに設計

の規定に基づいた事業で



問 防災拠点としての位置づけにおいて、最低限の機能・設備と理解していいか。

方は。第一に生徒の安全を考えます。次に、予算が少くなるような流れで見直しも図ります。また、対象の学校とよく協議をして判断していきます。

問 今後の方向性・考え

答 本来は、CO2削減



問 金利の低い民間金融機関から借り入れる考えは。

り入れの額や期間によって、金利に幅が出てきます。情報収集に努めて、財政負担が少なくなるよう取り組んでいきます。



## 条例の改正 条例改正（主な質疑）

税条例

申請や申告など

減免に対する申請を期限前7日から期限までとなつた理由は。

電算化により、処理速度が速くなつたためです。

マイナンバー制度が始まるのことだが、具体的には。

税務課関連では税に関する申請や申告、給与支払い報告などの中で個人番号を記入する欄が増えることです。

はあります。

その心配

か。

案件・事例があつたら示してもらいたいが。

特にはありませんが、行政指導が行なわれ、次行政処分を行なうことができるように流れがはつきります。

それにより、行政指導致等の権限の乱用はない

自動車等で通勤している職員の通勤手当が、1キロメートル当たり5

50円から670円に増額される。理由・根拠は。

県の人事委員会が、前年のガソリン価格を考慮して改定しました。町もそれに準じて増額します。

今、差し迫つた問題・案件・事例があつたら示してもらいたいが。

特にはありませんが、行政指導が行なわれ、次行政処分を行なうことができるように流れがはつきります。

それにより、行政指導致等の権限の乱用はない

職員の自動車通勤

職員の給与

自動車等で通勤している職員の通勤手当が、1キロメートル当たり5

50円から670円に増額される。理由・根拠は。

県の人事委員会が、前年のガソリン価格を考慮して改定しました。町もそれに準じて増額します。

職員の自動車通勤

職員の給与

自動車等で通勤している職員の通勤手当が、1キロメートル当たり5

50円から670円に増額される。理由・根拠は。

県

# 一般質問

質問

先の統一地方選挙の結果を踏まえ、来る8月の町は。

議会議員選挙の投票率向上の手立てや考え方

啓発事業に加え、町は広報及びホームページへの掲載、「明るい選挙」の全世帯配布・庁舎

答弁  
学校教育課長



平成5年に開催された小川町子ども議会



6 70年ぶりの改正で、現行の20歳以上から18歳以上に引き下げられます。来夏の参院選から実施し、新たに高校生を含む約240万人が有権者に加わります。

政治をもっと身近に！



高瀬 勉議員

開催に向けて準備にとりかかります

体験学習

子ども議会の開催は

答弁  
総務課長

質問  
選挙権の年齢

舍へ懸垂幕の掲出・防災行政無線や広報車による投票の呼びかけ等を行ない、啓発に努めます。

選挙の意義・仕組み等の理解を深める教育が必要になる。その一端を担うであろう子ども議会の必要性と開催に向けた考えは、将来の選挙に際し、公正な1票を投じられる



# 視察をふまえての調査研究報告

調査研究テーマ

## 人口減少及び少子高齢社会に対する取り組み

平成26年11月5日(水)～6日(木)

長野県川上村③、群馬県上野村④・南牧村⑤を視察 (今回の視察研修は、全委員会合同で行ないました)

人口減少及び少子高齢社会に立ち向かう取り組みをテーマに、3自治体における総合的な村づくりに資する施策について、3委員会合同で調査研究をしました。

どの自治体も減少が加速度的に進行し、地域経済への影響が懸念される中、地域の特性に即した効果的な取り組みを進めている状況が確認できました。

村づくりにかける思いと手法はさまざまです。特に川上村では、特色ある「村づくり」と特産品を見出し、活性化を推奨し実現しています。

また、首長の行政手腕・探究心・行動力は大いに見習うべきです。具体的には、定住促進をはじめ、雇用の創出や郷土愛にあふれる若者の結集を不可欠としています。当町もこれまでさまざまな計画は立てたものの、実現に乏しいものがあります。

どんな制度が用意されている？

③全村下水道整備、全戸村営テレビ導入、24時間オープンの図書館、村営のはり診療所、不妊治療補助、高校卒業まで医療費の無料化など

④定住対策（雇用・村営住宅整備、生活支援の提供）子育て支援（誕生日祝い金・入学祝い金・養育手当支給、高校卒業まで医療費を無料）など

⑤結婚祝い金、出産祝い金、保育料全額免除、学校給食費全額免除、通学補助、子育て世代転入奨励金、新築・増改築費補助、空き家活用の定住促進など



川上村庁舎玄関前

## 議員活動、こんなこともしています

### 七夕まつり 平成27年7月25日～26日

「北関東一を誇る竹飾り」と称される、当町の七夕まつり。

しかし、その数は年々減少傾向にあり、たびたび議会でも対策等が取り上げられています。議会は、まつりを盛り上げようと、平成24年度（第64回）から竹飾りコンクール（受賞対象外）に参加しています。

また、マスコットキャラクターの星夢ちゃんをはじめ、近隣町村のゆるキャラたちによるジャンケン大会等のイベントを企画し、好評をいただいている。



### 寄居北條まつり 平成27年5月10日

ホンダの進出が縁で、寄居町議会の皆さんと年に一度、交流・懇親会を開催しています。

ことし、節目の10回を数えた会の場で、新たな試みとして、お互いの町が有するお祭りに参加することになりました。

去る5月10日、盛大に開催された寄居北條まつり。



ユネスコ無形文化遺産登録を記念し、「細川紙甲冑隊」の名で、東秩父村議会の皆さんとともに参加してきました。









# 我が町 再発見

## 「バラに魅せられて活動」

花の女王と言われているバラの魅力は、香り・花色・花形が千差万別で、花期が長いことです。

そんなバラに魅せられた人たちと、栽培技術の向上とバラ栽培をより広めたいとの思いから、平成18年3月に小川バラ会を設立。公民館を拠点に植え込み・剪定・植え替え等の講習会やバラ園見学会、春と秋に展示会を開催しています。

また、平成24年から役場庁舎前花壇にバラを植栽し、会員が交代で四季折々の手入れを行ない、環境美化にも貢献しています。



小川バラ会 会長 関口吉男



役場庁舎前花壇



### 編集後記

2年前、このメンバーで編集委員会がスタートする際（69号）に抱負を語った6人。さて有終の美は……。

この2年間全力で取り組みましたが、伝えることの難しさや「文字の力」の素晴らしさを実感しています。ご拝読いただき、ありがとうございました。  
編集委員 戸口 勝

2年前、親しまれる議会報を目指して、3つのお約束をしました。全て守ることができたか自信はありませんが、一生懸命取り組みました。議会報が皆さんのが身近な存在になっていたらうれしいです。

編集委員 高瀬 勉

私たち議員は、町執行部に対し、住民の代表として勉強を重ねて意見・提言をしてきました。これからも伝える努力をしていきます。

編集委員 島崎隆夫

議会報を手にしていただけるように、2年間精一杯頑張つてきました。またご縁があれば携わりたいですね！

編集委員 高橋さゆり

議会報発行までには、いつも議論百出。夜8時過ぎまで会議を重ねたこともあります。各編集委員の思いを受け止めていただければ幸いです。皆さんを誇りに思い、お礼の言葉とします。お疲れさまでした。

編集委員長 柳田多恵子

当町の課題、今後の政策について、議員と町執行部との議論をわかりやすく、忠実に伝えることに努めました。

編集副委員長 大戸久一



# おがわ No.76

小川町議会だより 76号  
平成27年8月1日発行

発行：埼玉県小川町議会 編集：議会広報発行特別委員会  
〒355-0392 埼玉県比企郡小川町大字大塚55番地  
TEL 0493-72-1221 FAX 0493-74-6877  
<http://www.town.ogawa.saitama.jp/kurashi/gikaiinfo>

### 議会広報発行特別委員会

議長 小林 一雄  
委員長 柳田多恵子  
副委員長 大戸 久一  
委員 戸口 勝  
委員 高橋さゆり  
委員 島崎 隆夫  
委員 高瀬 勉

### 議会を傍聴してみませんか

議会では町民の皆様の生活に直結した重要な問題が審議されています。ぜひ傍聴にお越しください。

次回定例会は

9月下旬の予定です



この広報は古紙を配合した紙を使用しています。